

2023.5.1 現在

教員名	小林大輔
学位、資格	博士(工学)
専門領域	電気工学、情報工学
所属学会	電気学会、電子情報通信学会、情報処理学会
担当科目	Python 演習 I・II、JAVA プログラミング、C プログラミング及び演習、オブジェクト指向プログラミング、計算機工学 I、表計算応用、生活の中の数学、数学基礎教養、コンピュータ・情報リテラシー、キャリア教育 I・II、キャリア演習 I・II
主な業績、活動	<p>口頭発表</p> <p>小林大輔, 古川慎一, 日向隆, ”電磁界の過渡応答解析における FILT 法と GIP 法の比較”, 日本大学理工学部学術講演会論文集 (2014)</p> <p>小林大輔, 古川慎一, 日向隆, ” FILT 法による高周波回路の過渡応答解析”, 日本大学理工学部学術講演会論文集 (2013)</p> <p>小林大輔, 古川慎一, 日向隆, ” ビアに接続された 2 分岐回路のパルス伝搬特性”, 日本大学理工学部学術講演会論文集 (2010)</p> <p>小林大輔, 古川慎一, 日向隆, ” 多層プリント回路におけるビアとマイクロストリップ線路の接続方法について”, 日本大学理工学部学術講演会論文集 (2009)</p> <p>小林大輔, 古川慎一, 日向隆, ” 多層プリント回路におけるビア構造のパルス伝搬特性—Poynting ベクトルおよびエネルギー分布による考察—”, 日本大学理工学部学術講演会論文集 (2008)</p> <p>小林大輔, 古川慎一, 山崎恒樹, 日向隆, ” 伝搬方向を 90° 曲げるビア構造のパルス伝搬特性”, 日本大学理工学部学術講演会論文集 (2007)</p> <p>小林大輔, 古川慎一, 山崎恒樹, 日向隆, ” 多層プリント回路のビア構造を伝搬するパルス応答について”, 電気学会電磁界理論研究会資料 (2007)</p> <p>論文</p> <p>D. Kobayashi, S. Furukawa, T. Hinata, ” Pulse Responses of a Two-</p>

layered Printed Circuit with an Improved Line-Pad Connected Structure” , 電気学会論文誌 A, Vol. 129, No. 10 pp. 711-717 (2009)

小林大輔,” 多層プリント回路のビア構造がパルス伝搬特性に及ぼす影響” , 電気学会論文誌 A, Vol. 126, No. 10, pp. 990-996 (2006)

D.Kobayashi, S.Furukawa, T.Hinata,” Pulse Propagation Characteristics of Multi-layered Printed Circuit Board with a Via and a Bump” , 電気学会論文誌 A Vol. 124 No. 12 pp. 1154-1158 (2004)

その他

小林,” Scratch によるプログラミング教育” , 佐野日本大学短期大学紀要 (2018)

社会活動

佐野市外部評価委員会 委員 (令和 5 年度)

栃木県立佐野東高等学校 評議員 (令和 5 年度～)

佐野市情報化推進協議会 会長 (令和 3 年度年度)

佐野市情報化推進協議会 会長 (平成 30 年度)

栃木県立小山西高等学校 評議員 (平成 27 年度～平成 29 年度)

栃木県立壬生高等学校 評議員 (平成 24 年度～平成 26 年度)

佐野市情報化推進協議会 会長 (平成 24 年度)